



歯磨き中 のど突き事故 などに気を付けて！

事例 1

歯ブラシを口にくわえてソファに座っていたが、前のめりに転落し歯ブラシが刺さった。親が歯ブラシを抜き、歯医者に行ったが、その後、発熱し首に腫れもあったので、別の病院を受診したところ入院となった。
(当事者:1歳)



事例 2

歯ブラシをくわえて走っていたところ転倒し、歯ブラシがのどに突き刺さり、口の奥から出血した。血は自然に止まったが、発熱し、元気がないため救急外来を受診し、8日間入院した。
(当事者:4歳)

.....ひとことアドバイス.....

- 歯磨き中に歯ブラシをくわえたまま転倒し、のどを突くなどしてけがをしたという事故が報告されており、特に、1歳から3歳頃の子どもに多く見られます。
- 歯磨き中は保護者がそばで見守り、床など安定したところに座らせて行いましょう。
- 歯ブラシを口に入れたり、手に持ったまま歩かせたりしないようにしましょう。
- 子ども用歯ブラシは、のど突き防止カバーなどの安全対策を施したものを選ぶようにしましょう。

さぼーとくん





宅配ボックスで遊んでいたら 閉じ込められた



事例 1

友人とかくれんぼをしていて、マンションのエントランスに設置されている宅配ボックスに隠れた。その後、何らかの原因で宅配ボックスの鍵がかかり、出られなくなってしまった。
(当事者: 7歳 男児)

事例 2

兄と自宅マンション内の宅配ボックスで遊んでおり、扉を閉めた際、自動的に鍵がかかってしまい出られなくなった。
(当事者: 5歳 男児)

ひとことアドバイス

- 集合住宅等の宅配ボックスで遊んでいた子どもが閉じ込められる事故が報告されています。
- 宅配ボックスは人目に付きにくい所に設置されている場合があり、長時間見つからずに放置されるおそれがあります。
- 特に、気温が上昇する夏に閉じ込められると、熱中症等の重大事故に発展することも考えられ、危険です。
- 子どもには、事故の危険性を教えるとともに、宅配ボックスで遊ばないように注意しておきましょう。

さぼーとくん





大手通販サイトをかたり 未納料金を請求するSMS

心当たりのないSMSには
連絡しないで!!



事例

スマホに、「サイトへの登録料が未納である。本日中に連絡がない場合は法的手段に移行する」という内容のSMSが届いた。送信元として大手通販サイト名が記載されていたが、このサイトを利用したことはない。どうしたらよいか。
(当事者:中学生 男性)

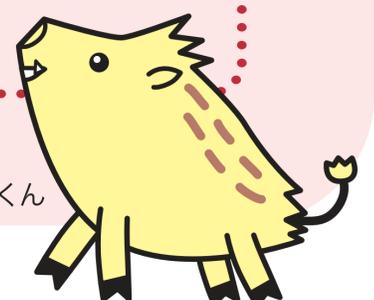
ひとことアドバイス

- 実在する事業者等の名前をかたり、「有料サイトの料金が未納」などの心当たりのないSMS(ショートメッセージサービス)が届いたという相談が寄せられています。
- 心当たりのない不審なSMSが届いたら、開かずにすぐ削除することが大切です。
- 送信元の名前等に聞き覚えがあっても

安易に信用しないようにしましょう。連絡をすると、個人情報を知り出されたり、金銭を要求されたりする場合があります。

- 心配なときは、お住まいの自治体の消費生活センター等に相談しましょう(消費者ホットライン188)。

さぼーとくん





加熱式タバコの誤飲に注意 置き場所や捨て場所に気を付けて!



事例 1

加熱式タバコの吸い殻を割って口に入れていたところを父親が発見した。すぐに口からかき出した。(当事者:9カ月 男児)

事例 2

母親が家事をしていた際に、父親の部屋のごみ箱にあった加熱式タバコをなめていた。すぐに救急車を呼んだ。
(当事者:1歳 男児)

ひとことアドバイス

- 「加熱式タバコ」は、タバコ葉の入ったスティックやカプセルを専用の加熱装置にセットして使用するものです。タバコ葉が入った部分を子どもが食べたという事故が報告されており、多くは1歳5カ月以下の乳幼児でした。
- 加熱式タバコの使用前の1本分の葉には、食べると中毒症状が現れるおそれのある量のニコチンが含まれています。タバコ葉が入ったスティック等を決して子どもの手の届く場所に置いてはいけません。
- 従来のタバコと異なり火の始末の必要が無いため、使用後のスティック等を直接ごみ箱へ捨ててしまいがちですが、子どもの手の届くところに廃棄するのは絶対にやめましょう。
- タバコ葉の入ったスティック等を誤飲した際は、口の中にタバコの葉が残っている場合はかき出しましょう。水や牛乳等を飲ませると、ニコチンが水分に溶け出し、体内に吸収されやすくなるため、何も飲ませずに直ちに医療機関を受診しましょう。

さぼーとくん

